



# Media release

## The Honourable Tim Nicholls MP Treasurer of Queensland

プレス・リリース

2014年4月3日発信

報道関係者各位

### オーストラリア・クィーンズランド州での究極のギャップ・イヤー・コンテストに応募しよう！

オーストラリア・クィーンズランド州ではただいま、1年間にわたり勉強や仕事、またホリデーといった貴重な体験ができるコンテストを、日本の若者対象に開催しています。

クィーンズランド州財務・貿易大臣ティム・ニコルズによると、コンテストの受賞者は、州政府より「公式留学生大使」として任命され、1年間を通してクィーンズランド州の魅力を母国に発信していただきます。

「クィーンズランド州といえば、穏やかな天候や美しいビーチが世界的にも評価されていますが、生活・仕事・勉強においても快適で魅力的なライフスタイルを提供できる場所です」とニコルズ大臣は言います。

「弊州は、教育事業に非常に力を入れており、世界でも名高い教育機関が揃っていると共に、企業インターンシップなど、ワークエクスペリエンスの機会も大変充実しています。

「このコンテストは、日本の他に、韓国、台湾、コロンビア、ブラジルでも開催されています。

「各国から1名ずつ、計5名の特賞当選者には、往復航空券、授業料、インターンシップ関連費用、そして滞在費など、総額300万円相当の留学体験パッケージがプレゼントされます。

「さらに10名分ほど、2等と3等の特典も用意されており、これには英語コースや無給インターンシップなどのプレゼントも用意されています。

「応募方法は、公式ページにて1分以内で『このギャップ・イヤーが、どのように自分のキャリア向上に役立つか』『留学生大使として、クィーンズランド州の魅力をどのようにアピールするか』といった内容のビデオを投稿してもらいます。

「この企画はクィーンズランド州政府が主催するものであり、ブラジルの『ハロー・オーストラリア』、コロンビアの『グローバル・コネクション』、日本の『オーストラリア留学センター』、韓国の『パーカー&スチール』、また台湾の『Jris・エデュケーション』の協力のもと開催されます。



# Media release

## The Honourable Tim Nicholls MP Treasurer of Queensland

「この究極のギャップ・イヤー・コンテストは、クィーンズランド州で勉強ができる貴重な機会ですので、当選者には『クィーンズランド州での留学がどれだけすばらしいか』ということをご母国の皆さんへ伝えてほしいと思います。

「このコンテストの応募資格は、日本人、韓国人、台湾人、ブラジル人、コロンビア人の方で、ワーキングホリデービザを取得できる方が対象です。応募締め切りは5月31日、当選者は9月に来豪予定です。

応募方法の詳細はこちらから[www.queenslandgapyear.com](http://www.queenslandgapyear.com)

クィーンズランド州政府駐日事務所  
駐日代表 安達 健

### <本件に関するお問い合わせ>

クィーンズランド州政府駐日事務所  
教育担当官 佐藤 隆  
Email: [takashi.sato@trade.qld.gov.au](mailto:takashi.sato@trade.qld.gov.au)

オーストラリア留学センター  
担当 衛藤 伸彦  
Email: [gapyear@gcsgp.com](mailto:gapyear@gcsgp.com)  
Web: [www.wavenetwork.com.au/qld-gapyear.html](http://www.wavenetwork.com.au/qld-gapyear.html)